

# いのちの言の葉 2016

富山県教育委員会 平成28年度いのちの教育総合支援事業

## いのちの先生「元小・中学校教員」

今もあらちゃんといっしょ（道徳）  
射水市立片口小学校  
平成28年10月25日実施

砺波市立砺波東部小 6/29、氷見市立西部中 7/1  
南砺市立福光東部小 9/16、射水市立堀岡小 11/5  
富山市立古里小 11/11、富山市立福沢小 12/1  
においていのちの授業が行われています。

### 【授業の概要】

- ① 新たないのちを授かった喜び
- ② あらちゃんと歩んだ13年間
- ③ 家族の思い
- ④ 生きることのすばらしさ



### 児童から保護者へ

いのちを粗末に扱ったり、いじめをしたりすることは絶対に許されたいと思います。いのちは大切です。みんな一生懸命生きていることが分かりました。

### 保護者から児童へ

お母さんもいのちの先生の親子の絆のお話に感動しました。赤ちゃんやお年寄り、障害者の方など、お互いに支え合って生きていく社会が成熟した社会だと強く思います。自分のこと、人のことを大切にできない社会にならないように、いのちを大切にして、人とつながる力を身に付けていきたいね。

### 児童から保護者へ

いのちの先生は、つらい思いもたくさんしたのに、今笑顔でいることはすごいと思いました。自分のいのちだけでなく、友達や家族などいろいろな人のいのちも大切にしたいと思いました。全力で生きていきたいです。

### 保護者から児童へ

私達も精一杯生き抜いていきたいね。そうすることで、自分の周りも笑顔いっぱいになると思います。「どうせ～だから」とあきらめるのではなく、「～してみよう」という前向きな気持ちをもって過ごしていこう。あなたの笑顔は、私たち家族の元気の源です。私たち家族のところに生まれてきてくれたことを感謝しています。